

大事の事だと思いました。今では、それを済前出来るというレベルになっている訳ですから。そして、長目は形式をその年齢に併せれば、5才でも96才でも、件件、おちおち。思いがある所には道が通じるのだなと思いました。

今迄は「目的」と「目標」という言葉を混同して、時には誤用。及至は同義で使用して来ましたが。成程「目的」はマト、「目標」はシルベチなのだと分かりました。目的一番目標二番になるのは当然じゃ。

原田先生のご著作「成功の教科書」では出てこなかった、ルネサンスのFとNの仕掛けが新たに追加されていて、仰天しました。この学びを得てからは自らの行動の BENEFIT を意識するおたかりました。

今迄も日記はつけていました。但し、10レトの概念を発動し一日の行動の中で紐付けして落ち込んでいくという発想は無く、アライヤイのみで促して来りました。「今日やる」と決めて、赤パンで結ぶと、雑用に埋めて置り損なうという事もなくあります。嘗てはバカバカと仕事を精一杯長時間取り組んでいたのが、結果は出たので。学んで実践した私は、可笑しな事理解出来るのが、以前はそんな事も分からなかったのだ。

ホフマンワーク64は今、世間で耳目を集める人気の学習です。嘗て取り組んだ事もあるのが、何冊の間にも、色褪せてしまっていました。復活せよと取り組んだのが、基礎思考4、それに伴う実践思考4のOW16で行った事もあるのが、11の間にもやめてしまっていました。キチンと理解出来たので、倦却されたので、形だけ取り入れても、そこに BENEFIT がわかるは長程でかいと分かったので、以降の指針にいたしました。

理念構築で、自分にこんな崇高な事があるのかと気づき、落涙もいたしました。実は、この学びを授かる前のクドとして10個を考案していました。(1つが独立した、羅列したものであります。) 下手くさいという時は意識して、結果が出ていない時は忘れている。それでも10個のクドを持っている人は、どうせは居ないので社会的に自立していたのだと思います。ただ、今回のロジックツリーでの理念構築はリ帰納法で作成するので、重複や欠落が無く、思い先行に打ちかちの理念を昇華させる狙いがあるのだなと思いました。